

久留米市民公開シンポジウム2017

【趣旨】

ひとり暮らしの高齢者や認知症高齢者の増加が予測される中、国は市町村が中心となり、高齢者のプライバシーと尊厳が十分に守られた「住まい」の確保、その住まいにおいて安定した日常生活を送るための「生活支援・福祉サービス」の充実、また、専門職による「医療・介護」「介護・リハビリテーション」「保健・予防」が効果的に提供される仕組みづくり（地域包括ケアシステムの構築）を行うことが重要としています。

そこで、今回の久留米市民公開シンポジウム2017では、地域に根差した介護予防をテーマに、平成29年度より開始される介護予防・日常生活支援総合事業（介護予防・生活支援サービス事業、一般介護予防事業）実施を通して、久留米市版地域包括ケアシステムの土台作りがどのように進められていくかについて、各種事業をわかりやすく説明し、市民のみなさんにご紹介したいと考えています。

～プログラム～【ザ・グランドホール】

開会挨拶 12:30～



【講演】	(12:40~13:10)	今からどうなる 医療と介護	特定非営利活動法人 くるめ地域支援センター理事長：柴田 元氏
	(13:10~13:40)	久留米市の高齢者施策	久留米市健康福祉部長：鵜木 賢氏
	(13:40~14:00)	春からはじまる! 新総合事業 パート①	久留米市健康福祉部介護保険課 課長：白石 浩之氏
	(14:00~14:15)	支え合いのまち くるめ(支え合い推進会議)	久留米市健康福祉部地域福祉課 課長：川崎 勝之氏
	(14:30~14:50)	春からはじまる! 新総合事業 パート②	久留米市健康福祉部長寿支援課 課長：柴尾 俊哉氏
	(14:50~15:10)	介護予防は地域の力! 私たちにもできる地域づくりの(わ)	福岡県筑後地区介護予防支援センター：今村 純平氏
	(15:10~15:30)	自助・互助から始まる! 地域の(わ)	市民地域活動事例報告：市民地域活動報告代表者

【パネルディスカッション】 『新総合事業が目指すもの! ~自助・互助から始まる! 地域づくり~』
15:35～

閉会挨拶 16:20～

各種イベント

(10:00~15:30)

2階
展示室



- 自分の体力を知ろう! 体力測定コーナー
- 歯つらっ健口コーナー
・お口の健康チェック、傘袋呼吸訓練体験など
- あなたの食事は何カロリー? コーナー
・食事のカロリーバランスチェック、栄養相談など
- 元気な体力づくりコーナー
・ドレミ♪で介護予防!!、体操、介護予防に関するクイズなど
- 自助・互助の(わ)地域活動紹介コーナー
・地域の介護予防活動など
- あなたはいくつ? 血管年齢測定コーナー

○なっとく!これから始まる

新総合事業相談コーナー

・新総合事業に関する相談ブース

4階
中会議室

○知っとく!あなたらしい生活のヒントコーナー

・パネル展示(新総合事業や自立支援地域ケア会議)



○あなたらしい暮らし支えます! コーナー

・高齢者疑似体験ブース
・パネル展示(地域ケア会議や権利擁護)

4階
中会議室

○知って、活用できる! わがまち久留米の
地域情報コーナー

・パネル展示(高齢者が活用できる社会資源)



○体感しよう! 認知症疑似体験

支えよう! 声かけ体験コーナー

○やってみよう! 認知症予防

(にこにこステップ) 体験コーナー

5階
大会議室

4階
小会議室
※千後のみ



久留米の地域づくりを
体験しよう

スタンプラリー開催!!

3つ以上のスタンプを集めた方先着500名に景品を差し上げます!